

令和6年度まちづくり懇談会

今後の北広島町火葬場のあり方について ～北広島町火葬場整備基本計画（R6.3策定）～

環境生活課

計画策定の目的について

- 町内 3 つの火葬場施設
老朽化による維持修繕により多額の経費が必要
- 人口減少と火葬場運営
施設運営の効率化など、長期的な展望による施設整備が必要
- 葬送に対する習慣の変容
地域での葬送から葬儀会社や近親者のみ（家族葬）での葬送へ



今後の火葬場のあり方の基本的な方針
令和 6 年 3 月に「北広島町火葬場整備基本計画」を策定

町内火葬場の概要について（1）

施設名	浄寿苑（芸北）	慈光苑（千代田）	光寿苑（豊平）
外観			
設立年	昭和 51（1976） 年	平成 20（2008） 年	平成 9（1997） 年
延床面積	93 m ²	289 m ²	209 m ²
火葬炉数	1 炉	2 炉	1 炉
待合室	なし	1 室	1 室
平均火葬件数 (H30～R4 年度)	約 35 件／年	約 185 件／年	約 55 件／年

町内火葬場の概要について（2）

年度別火葬件数

年 度	慈光苑（千代田）	光寿苑（豊平）	浄寿苑（芸北）	計	町外火葬場	合計
平成3 (2018)	189件	59件	37件	285件	37件	322件
令和元 (2019)	213件	59件	38件	310件	30件	340件
令和2 (2020)	150件	45件	29件	224件	37件	261件
令和3 (2021)	188件	63件	35件	286件	38件	324件
令和4 (2022)	279件	14件 7～3月休止	15件 10～1月休止	308件	36件	344件
令和5 (2023)	225件	39件	30件	294件	31件	325件

必要な火葬炉数について

●火葬炉数は一般的に死亡者数ピーク時における稼働日平均火葬件数で考えられます。

【算出根拠】

- 現在の町内の年間火葬件数は300 件程度
- 人口の減少、死亡者数の減少から、今後更に火葬件数の減少が予測
- 火葬の実績から稼働日平均の火葬件数は 1 件程度



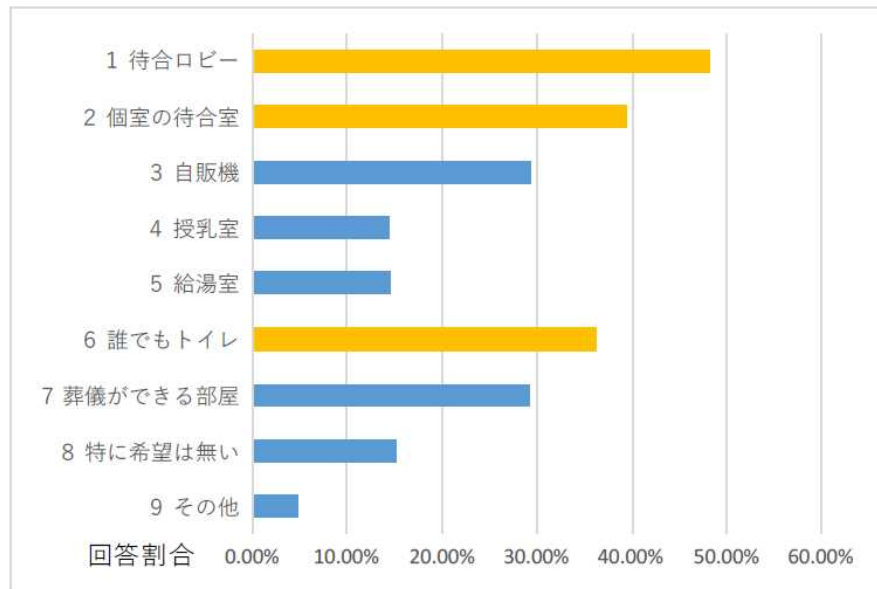
本町に必要な火葬炉数は 2 炉

(現在は、町内に火葬炉が 4 炉)

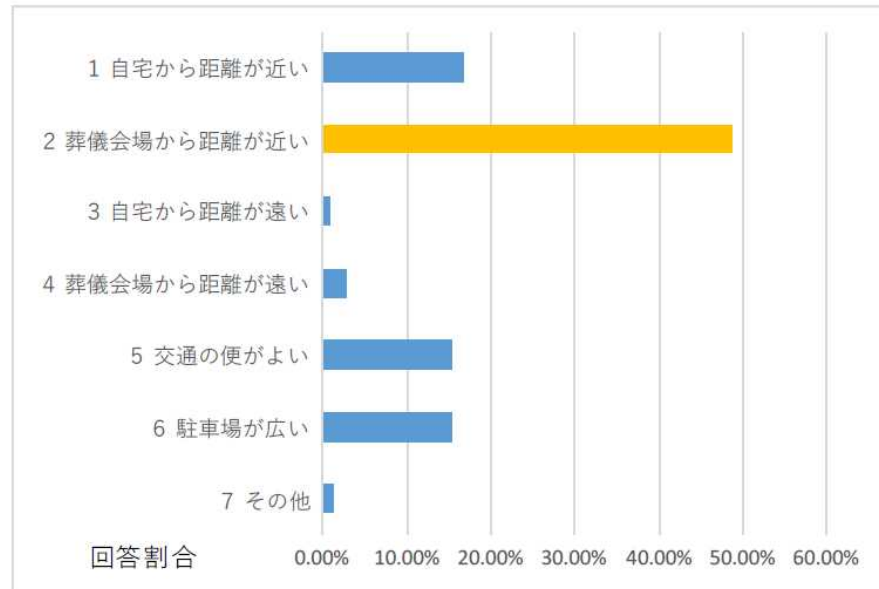
火葬場アンケート調査

●火葬場について、欲しい機能、立地について町民にアンケート調査を行いました。

【火葬場に設けて欲しい機能】



【火葬場の立地に求めるもの】



調査期間：令和5年9月19日～10月3日

調査対象：町民500人に郵送（回答254件）、インターネット（233件）

火葬場の整備方針について

- 令和5年8月29日 北広島町火葬場整備検討委員会へ諮問
- 令和6年2月20日 北広島町火葬場整備検討委員会から答申

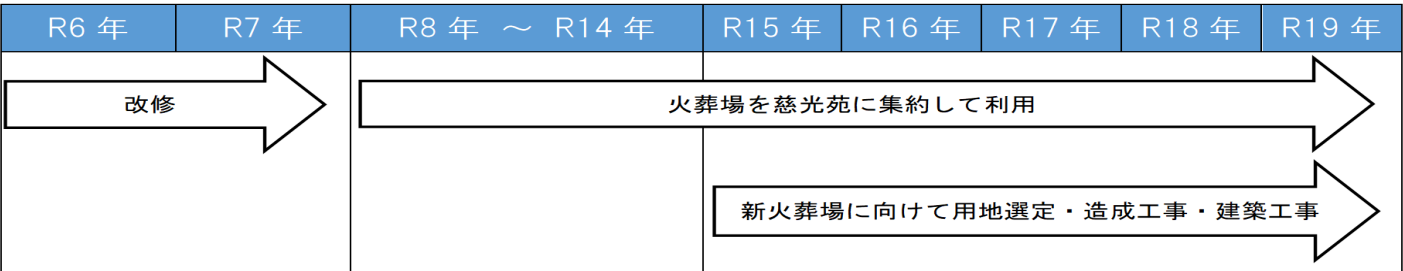


近年の葬送習慣の変容や人口減少、また老朽化に伴う施設の維持などから
●火葬場は町内1ヶ所に集約（場所未定）

【当面方針】

- ・火葬炉を2炉そなえた比較的新しい千代田地域の慈光苑を活用
- ・要望の多い待合環境等を整備した上で慈光苑に集約（光寿苑と浄寿苑を閉鎖）
- ・慈光苑の火葬炉の耐用年数を見据えて新火葬場の設置に向けての協議・検討を行う

【想定する整備スケジュール案】



千代田火葬場利用に伴う対応検討について（案）

- ① 千代田火葬場の火葬時間の調整について
- ② 町外火葬場利用時の火葬料金への補填について
- ③ 霊柩車の運行について
- ④ 千代田火葬場の待合環境の整備について

千代田火葬場利用に伴う対応検討について（案）

④ 千代田火葬場の待合環境の整備について

